

2011
11.15 No.158

福祉もりおか

社会福祉法人 盛岡市社会福祉協議会

盛岡市若園町2-2 盛岡市総合福祉センター
TEL:019(651)1000 FAX:019(622)4999
http://www.morioka-shakyo.or.jp/

第50回盛岡市社会福祉大会開催



オープニングは山田町・大沢小学校児童による郷土芸能「大沢虎舞」

盛岡市社会福祉協議会、同共同募金委員会、同民生児童委員連絡協議会の主催、盛岡市共催による第50回盛岡市社会福祉大会が10月25日、岩手県民会館大ホールで開催されました。

50回の節目となる今大会は、東日本大震災の被災地、山田町・大沢小学校児童による郷土芸能「大沢虎舞」で幕を開け、式典冒頭には社会福祉関係物故者並びに東日本大震災で亡くなられた方々に対し黙祷を捧げました。

式典では初めに桑島博盛岡市社会福祉協議会会長が挨拶、続いて社会福祉活動に尽くされた102名、13団体と福祉作文・福祉標語コンクールで最優秀賞に選ばれた児童生徒8名の表彰が行われ、受賞者代表が謝辞、そして来賓の祝辞を頂き式典を終えました。

このあと、福祉作文・福祉標語の最優秀作品を作者の児童、生徒が朗読発表(最優秀作品を2面に掲載)、続く大会宣言では「市民だれもが住み慣れたこの盛岡で、安心・安全な暮らしを実感でき、共に支え合う地域社会の実現に向けて努力すること」を宣言しました。

記念講演は、フリーアナウンサー・広瀬久美子さんの「今をやさしさの時代に」と林家花丸さんの落語の2題。講演後お2人の対談も行われました。

第50回盛岡市社会福祉大会表彰者

市長感謝状

カッコ内は地区民協名
東 司(緑が丘)

会長表彰

カッコ内は地区民協・団体名
川村 光(桜城)
瀧澤ゆみ子(本宮)
米内真知子(見前)
及川 俱子(津志田)
高橋 和子(巻堀)
畠山 良一(玉山)
有賀 宏(いきいき牧場)
杉澤 嘉恵(愛育会)
畠山登美子(同)
畠山 明子(同)
千葉 幸子(同)
熊谷 昭子(同)
嵯峨 顕穂(一誠会)
佐々木陽子(同)
高橋十三男(同)
波紫 林(同)
高橋 学(同)
岩城 信郎(岩手愛児会)
角掛 利樹(岩手更生会)
松坂百合子(玉山秀峰会)
佐々木久美子(恵育舎 大新保育園)
齋藤 淑子(同)
中村 信子(光の園付属保育所)
鷹野富士子(同)
新渡戸久子(小原慶福会)
松橋しげ子(同)
中野マサエ(小原慶福会)
佐藤ひろみ(盛岡山王会)

山下 裕子(同)
佐々木和子(同)
川守田裕司(盛岡市民福祉バンク)
生平 貢(同)
青山良一郎(土淵朗親会)
佐々木純子(藤実会)
吉田 きよ(同)
熊谷美佐子(同)
藤澤 節子(同)
小笠原陽子(同)
長澤エミ子(同)
晴山 弘巳(同)
熊谷 良夫(同)
二又 大順(特別養護老人ホーム山岸和敬荘)
一井 章子(同)
矢羽々久美子(同)
佐藤 和子(同)
奥山 淳子(同)
長岡 修(同)
伊藤 篤子(同)
村井 浩一(同)
北田 薫(盛岡市少年指導員連絡協議会)
三浦 義孝(盛岡市保健推進員協議会)
小山田富子(盛岡市保健推進員協議会)
上杉千代子(同)
木村 芳子(同)
永洞クニエ(同)
高屋敷光男(同)
沼沢 三郎(盛岡市老人クラブ連合会)
廣山 温(同)
松川 輝雄(盛岡市老人クラブ連合会)
飛鳥 力(同)
三浦 正毅(同)
中村 嘉悦(同)

遠田ミサヲ(青山地区活動推進会)
鈴木 悦郎(本宮地区福祉推進会)
工藤 律子(同)
山岸町内会、鍋屋敷自治会

会長褒賞

高橋 昌勝、佐々木ユキ、佐藤百合子、
去石 リヨ、菅原美奈子、澤口 牧子、
吉田 京子、福井美恵子、奥山 長作、
七尾 京子、渋谷 祐子、高橋 文彦、
佐々木玲子、澤井 幸繪、澤口 富蔵、
大澤 幸子、村山レン子、遠藤サエ子、
山名 睦子、藤原 和子、河野 哲子、
岩崎八重子、横沢アツ子、藤村 文子、
熊谷 智、勝政佳代子

中央共同募金会会長感謝状

遠藤 安次
表千家盛岡吉祥会
盛岡市歳末たすけあい演芸会実行委員会

岩手県共同募金会会長感謝状

大山 昇太、小野寺 恵、木村 久子、
黒沼清一郎、佐熊 勉、高見 節子、
根本 金重、橋本 サト、山田 智子
青葉幼稚園父母の会
江戸千家岩手不白会
表千家水月会岩手支部
表千家方掬会
宗教法人真如苑東北本部
神理教都南教会
玉山区女性団体協議会
西厨川地区老人クラブ協議会
盛岡文士劇公演実行委員会

作文・標語コンクール入賞者

福祉作文

小学校低学年の部

最優秀賞 東松園小学校2年 松林礼渚奈
優秀賞 高松小学校1年 松坂 岬樹
優秀賞 大新小学校2年 川越 俊輔
優秀賞 高松小学校2年 森 遥奈
佳作 東松園小学校2年 行場 望真
佳作 川目小学校2年 吉田 蓮

小学校中学年の部

最優秀賞 巻堀小学校3年 米田 幸哉
優秀賞 高松小学校4年 大川 明音
優秀賞 東松園小学校4年 加藤 理子
佳作 高松小学校4年 伊藤美友希
佳作 東松園小学校4年 照井 遥南
佳作 高松小学校3年 菊池 要

小学校高学年の部

最優秀賞 東松園小学校6年 山下なつみ
優秀賞 高松小学校5年 加藤知紗子
優秀賞 高松小学校5年 佐藤 里緒
佳作 巻堀小学校6年 工藤 千聖
佳作 大新小学校5年 立花 千春
佳作 大新小学校5年 久保沙里奈

中学校の部

最優秀賞 北松園中学校3年 加藤 卓郎
優秀賞 城東中学校2年 徳永はるか
優秀賞 薮川中学校3年 小倉 由紀
佳作 城東中学校2年 高 奈亜樹
佳作 薮川中学校3年 荒木田俊貴
佳作 北松園中学校2年 平野 龍

福祉標語

小学校低学年の部

最優秀賞 高松小学校2年 須藤 美紅
優秀賞 東松園小学校1年 佐々木 茜
優秀賞 高松小学校2年 曾我部綾奈
佳作 東松園小学校1年 白澤 比奈
佳作 大新小学校1年 宮野 勇太
佳作 巻堀小学校2年 小綿 梨湖

小学校中学年の部

最優秀賞 高松小学校4年 瀧田 葵
優秀賞 東松園小学校3年 石川 隼人
優秀賞 大新小学校4年 工藤 涼
佳作 大新小学校3年 佐藤 心泉
佳作 川目小学校3年 佐々木智也
佳作 巻堀小学校4年 小綿 優香

小学校高学年の部

最優秀賞 高松小学校6年 中村雛那乃
優秀賞 大新小学校6年 石川 永夢
優秀賞 東松園小学校5年 舞良菜緒子
佳作 高松小学校5年 千葉 葵
佳作 巻堀小学校6年 小綿 涼香
佳作 川目小学校5年 佐々木隆宏

中学校の部

最優秀賞 北陵中学校3年 川戸 志保
優秀賞 薮川中学校1年 千葉 幸哉
優秀賞 北陵中学校3年 鈴木瑛梨奈
佳作 薮川中学校3年 上野 大将
佳作 北松園中学校3年 工藤 隆史
佳作 薮川中学校2年 太田 剛

盛岡市 歳末たすけあい運動

歳末たすけあい運動が
12月1日から12月28日
まで行われます。

町内会・自治会を通じて
募金のお願いをします
ので、今年も皆さんのご
協力をお願いいたします。



問い合わせ:

岩手県共同募金会盛岡市共同募金委員会
盛岡市若園町2-2盛岡市総合福祉センター内
TEL 651-1000
(玉山区)
盛岡市玉山区浜民字泉田360
盛岡市玉山総合福祉センター内
TEL 683-2743

玉山区 婦人チャリティーショー



写真は昨年のチャリティーショーの様子

日時: 12月4日(日)

午前10時開演
場所: 盛岡市浜民文化会館 姫神ホール
主催: 玉山区女性団体協議会
内容: 踊り、歌、ダンスなど
入場料: 1人 500円(当日券600円)
収益金は歳末たすけあい義援金として
寄付されます。
問い合わせ: 浜民公民館 TEL 683-2354

盛岡市 歳末たすけあい演芸会

日時: 12月16日(金)
午前11時開演

場所: 岩手県民会館大ホール
内容: 踊り、コーラス、ダンスなど
主催: 盛岡市歳末たすけあい演芸
会実行委員会(構成団体:盛
岡市地域女性団体協議会、
盛岡市母子寡婦福祉協会、
盛岡地区更正保護女性の会、盛岡市退職女性教職員の会)



写真は昨年の歳末たすけあい演芸会の様子

共催: 盛岡市町内会連合会、盛岡市民生児童委員連絡協議会、盛岡市
社会福祉協議会
入場料: 無料(入場整理券は盛岡市社会福祉協議会、盛岡市社会福祉協議
会玉山支所で配布しています。その際には、歳末たすけあい運動の趣
旨にご賛同いただき、1口500円を目安とした募金協力をお願いしま
す。)

もたちの心がきずついで、その心のきずを音楽や本のお話でおやすというニュースをほうそうしていました。わたしは、「音楽や本が、こんなにやくにたつんだ。」と、はじめて分かりました。

友だちは「一学期がおわるとまたてん校して、かせつじゅうたくにひっこしました。はなれてしまっけど、これからもずっと友だちです。その友だちがきてくれてから、わたしは自分の心がかわったと思います。いろいろなことを前よりもっと考えることができました。とつてもかんしゃしています。ありがとう。これからも、できることを考えてずっとおうえんしていきたいです。」

(原文のまま)

小学校・中学年の部
ぼくは、ぼくは、ぼくは

善徳小学校 三年
米田幸哉



ぼくにできることはないだろうか。まだ九才のぼくでもできることはないだろうか。東日本大しんさいのえいぞうを見たり、かなしんでいる人のようすを見たりするたびに感じています。

三月十一日の地しんは、ぼくも、はじめて体けんするゆれ方で、すごくこわかったです。全校で歌の練習をしていたときにおこりました。みんな集まったときに、泣き出す子もいました。ぼくも心ぞうがバクバクなるくらいこわかったです。

ただ、津波にあつた人は、その何倍も、そうぞうもできないくらいこわかったらうと思ひます。多くの人が亡くなつたり、家を流されたりして、本当にかわいそうでした。もし、ぼくの家族が亡くなつたり、ぼくの家がなくなつてしまつたらと考えると、心が苦しくなりました。泣きたくなりました。

かま石のある小学校では、全校児童が約二キロメートルも走つてにげたということ。その後、寒い中、トラックの荷台にのせられてひなん所に行き、その日の夜は、一枚のおせんべいを三人で分けあつて食べたということ。でも、誰も文句を言わなかつたということ。お家の人が誰もむかえにこられなくても、泣かないでがんばつたということ。寒くても何もないので、新聞紙で体をつつんで朝をむかえたということ。先生から聞ききました。聞いていてなみだが出

三月十一日の午後二時四十分、全日本にわたる大規模な地震が発生しました。初めて訓練ではない避難を感しました。町中が停電し、数日電気が使えない不十分な生活をしました。それでも私は、自分の家の中で、家族と一緒にいられました。

停電が復旧した後テレビから流れた映像を目にして、私はとてもこわくなりました。大津波です。誰も想像がでなかつた大津波が、沿岸のありとあらゆるものをうばつていきました。多くの命、たくさん建物の車、黒い波は大切なものを全ううばつていきました。私達の停電や断水、ガソリン不足、スーパーの物不足などの不便さは比喩のものにならないような大きな被害です。

今回の震災による死者は、八月二十一日の時点で二万五千七百九十九人。行方不明者は今もなお四万六千六百六十六人という発表を見ました。合わせると二万人を超えるこの数字は、実は亡くなった人間の命の数です。

私は今年、お盆のお墓参りで、親せきがいる久慈市に行つてきました。街の様子は、五ヶ月たつていたので車道はスムーズに車で走ることができました。けれども、右を見るとがれきの山、田んぼのなかにもがれきが積み上げられていました。左を見ると防波堤がこわれたままになつていて、木も倒れていて少ししか残っていませんでした。墓地も、津波に流されていって墓石が落ちていたり、お墓そのものがなくなつていたり、重い墓石が正面を向いていなかったり、大変な状況でした。私はこのような被害の様子を実際に目にして、初めて津波がこんなにおそろしいものだとこのことを知りました。

この震災を体験して、私が今やらなくてはいけないことが二つあると思ひました。それは「忘れないこと」と「伝えること」です。震災で多くの人が亡くなったことは、これから大切な命を守つていくために、決して忘れてはいけないと思ひます。また、震災直後から、日本中の警察官や自衛隊の方々、ボランティアの人達、そして海外からかけつけてくれた救助隊のみなさんに支援してもらつたことへの感謝の気持ちも忘れてはいけません。

さらに、伝えていくことも大切なことです。地震、津波、原発、風評被害。あらゆる震災の被害やそれを防ぐ方法を、今の人達だけでなく、私の子どもや孫にまで、しっかりと伝えていかなくてはならないのだと思ひます。それに、今回海外から受けた支援についても、ずっとずっと未来の人達に伝えていくことが大切だと思ひます。もしも、この先いつか外国で大きな災害が起きたときに、今度は日本が支援する恩返しができるようにするためです。

災害はいつ起こるかわからないものなので、日ごろの備えが大切です。それはやはり、「意

から、その人たちが出来ないことも、私たちは当たり前のようにすることが出来る。そういうことに感謝しながら、これから生活していきたいと、強く思ひました。

二つ目は、「人と人とのつながり」についてです。今回の大震災で、沿岸地域では、津波による被害で、食料をはじめとして、衣類や防寒具など、いろいろな物資が足りなくなりました。そこで、寄付をしてもらうと、日本中の人からたくさん物資が送り届けられていきました。さらに、各界の著名人からの、自主的且つ膨大な額の義援金がたくさんありました。また、福島原発の故障の影響により、電力が足りなくなるかもしれないといわれれば、東日本のみならず、国全体で節電に取り組み姿勢が素晴らしく、そして、ありがたいと思ひました。また、被災地では、近くのひとと助け合い、励まし合いながら暮らしている姿も、印象に残りました。こつしたことから、東北の、そして日本の人たちの「絆」に感動し、心が暖まつたような気がしました。

三つ目は、「心の強さ」についてです。今回被災したことで、店が壊れる、漁船が壊れる、放射能による風評被害など、自分が生きていくための術を失う、または失いかけた人たちがたくさんいると思ひます。しかし、漁師の方たちは、近くのひとたちと共同で漁を行つたりしながら、この苦難を乗り越えていこうと奮起し、一生懸命に働いている姿が、たくさん報道されています。それを見て、私は、この絶望的ともいえる状況の中でも、立ち上がり、行動していく大人の心の強さは、やっぱり私たちではとても太刀打ちできないほど強いと思ひました。

今までのに加えて学ぶことができたのは、事故などが起きたときの「対応」についてです。今回、福島第一原子力発電所は、震災で世界中でも上位に入るほどの、深刻な事態を招きました。今回そういう事態に陥つた原因として、事故後の対応が悪かつたとされています。そこから、私は、大きな事故が起つても、出来るだけ慌てず、場当たり的なものでなく、先を見据え、最悪の場合を考えながら、行動に移していくことが大事だと思ひました。

最後に、今回の大震災では、何千万というとても多くの人たちの命やものごひきかえに、これから生きていく上で、とても大切なことに気づかせ、学ばせてくれたと思ひます。だから、今回の震災で気づき学んだことを、これから、忘れることなく、精一杯生きていきたいと思ひます。

(原文のまま)

東日本大震災復興支援ボランティア募集中!

盛岡市が宮古市川井地区に設置した盛岡市かわいキャンプでは、東日本大震災復興支援のボランティアを募集しています。

- 主な活動内容 ・仮設住宅でのサロン活動
・写真洗浄
・写真展示場での受付
・ガレキ撤去、泥出し等

※活動内容は10月までの主な実績であり、日々変動します。

■対象者 沿岸部での復興支援活動を希望する高校生以上の個人または団体



—かわいキャンプの機能・設備—

かわいキャンプは、岩手県沿岸地域でボランティア活動をする方のために、宿泊場所の提供やボランティアコーディネート等を行う活動拠点施設です。

- 沿岸被災地の災害ボランティアセンター等と連携してボランティアニーズとのマッチングをします。
- 約120名が寝泊りができるスペースを提供します。(日帰りでの活動も可能です)
- 沿岸被災地のボランティアセンターまでの送迎車両を運行します。
- 簡易シャワー8台、洗濯機4台、乾燥機3台、ガスコンロ8台等自炊のための設備、暖房設備ほか

—問い合わせ—

盛岡市かわいキャンプ 宮古市川井1-60-3
TEL 0193-76-2005 E-mail:kawai-camp@echna.ne.jp

盛岡市かわいキャンプWebサイト
http://www.morioka-shakyo.or.jp/kawai/kawaiweb.html

ブログ「かわいキャンプ日誌」
http://blog.canpan.info/kawaicamp/



盛岡市総合防災訓練

ボランティアの
受入窓口を開設

盛岡市総合防災訓練が10月16日、大新小学校、西部公民館などを会場に行われ、盛岡市社会福祉協議会では西部公民館に災害ボランティアの受入窓口を開設し、運営手順などを訓練しました。

ボランティア参加者は窓口で災害ボランティア登録手続きを行った後、盛岡市消防本部の担当者から災害避難所での暮らしを想定した避難所グッズの作り方などを教わり、それを今度は訓練の参加者に伝えていきました。

避難所グッズは、新聞紙で作るスリッパ、買物レジ袋で作る三角巾、ゴミ袋で作る雨合羽兼防寒衣など。ボランティアと訓練参加者は一緒になって作り方や使い方などを工夫していました。



災害ボランティア受入窓口

宮古市仮設住宅

ふれあいサロン

盛岡市社会福祉協議会では仮設住宅集会所を利用して仮設の方を対象に「ふれあいサロン」を開催しています。

ふれあいサロンでは、お茶を飲んだ参加者から生活上で困っている聴くなど「交流の場」づくりを進め

また、10月からは盛岡市民生委員協議会の協力で、民生委員が宮古市仮設住宅集会所でサロン活動の支援を





まごころ

盛岡市社会福祉協議会の事業活動資金として次の方々からご寄付をいただきました。ご協力に感謝し、ご報告申し上げます。平成23年9月1日～平成23年10月31日現在(敬称略)



武者小路千家 岩手官休会様からの寄付

- 一般寄付
 - 社会福祉のために
 - 佐藤三春 20,000円
 - 総合福祉センター補修準備積立預金のために
 - 盛岡市退職女性教職員の間 30,000円
 - かわいキャンプのために
 - 富山県高岡市立笹川小学生一同 22,320円
 - 東日本大震災復興支援のために
 - 武者小路千家 岩手官休会 300,000円
- 物品寄付
 - 在宅福祉のために
 - 匿名 電動ベッド1台

福祉除雪ボランティア募集

盛岡市社会福祉協議会では、除雪に困っている高齢者世帯や障がい者世帯に対して無償で行う「福祉除雪」にご協力いただける個人、団体を募集しています。

- ・除雪の範囲：(1) 玄関先から道路出入口までの通路 (2) 敷地内の最小限の生活通路等
- ・除雪期間：平成23年12月1日～平成24年3月31日 ※除雪は状況を判断して事務局よりその都度要請します。



写真は昨年活動の様子

問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 TEL 651-1000

弁護士による無料法律相談

盛岡市社会福祉協議会玉山支所では、弁護士による無料法律相談を行います。

日時：平成23年11月29日(火) 午前10時から午後3時まで
場所：盛岡市玉山総合福祉センター (玉山区渋民字泉田360 盛岡市役所玉山総合事務所隣接)
定員：8名 (定員に達し次第締め切り)
相談時間：1人30分以内
申込先：盛岡市社会福祉協議会玉山支所 TEL 683-2743

社会福祉協議会の相談窓口

<相談電話 651-1000>

《高齢者無料職業紹介所》

求職：働く能力と意欲のある高齢の方に職業を紹介します。
登録できる方 おおむね65歳以上の方
求人：病院の付添いや家事の手伝い、草取り、庭木の手入れなど、人材を派遣します。派遣は有料となります。料金は仕事の内容により異なります。
相談日時：月～金曜日 午前8時30分から午後5時まで(国民の休日、年末年始を除きます)

《結婚相談所》

幸せな結婚を望んでいる方のために、結婚相談所を開設しています。
相談内容：結婚についての相談を受けます。
希望される条件を満たした方または希望される条件に近い方をご紹介します。
相談日：月・水曜日 午前10時から午後4時まで(国民の休日、年末年始を除きます)

《心配ごと相談所》

市民のみなさんが抱える日常的な生活の悩み、家族問題など様々な相談をお聴きし、解決へのアドバイスをします。
相談日：月～金曜日 午前10時から午後4時まで(国民の休日、年末年始を除きます)

《人権・相続相談》

司法書士による、人権、相続等に関する相談を行います。
相談日時：12月16日(金) 午前10時から午後4時まで
1月20日(金) 午前10時から午後4時まで
場所：盛岡市役所都南総合支所(津志田14-37-2)
問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 TEL 651-1000

《人権・生活相談》

人権、生活に関する相談を受けます。
相談日時：12月14日(水) 午前10時から午後3時まで
1月11日(水) 午前10時から午後3時まで
場所：盛岡市玉山総合福祉センター(玉山区渋民字泉田360)
問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会玉山支所 TEL 683-2743

母子・寡婦・父子のための法律相談

母子・寡婦・父子家庭を対象とした弁護士による法律相談を行います。

対象：母子家庭の母、寡婦および父子家庭の父
日時：平成24年1月19日(木) 午前10時から午後3時まで
場所：岩手県福祉総合相談センター(本町通3-19-1)
相談料：無料
申込先：時間の予約を受け付けています。
岩手県母子寡婦福祉連合会
盛岡市ひとり親家庭等就業・自立支援センター TEL/FAX 623-8539

母子父子「親と子のクリスマス会」

母子父子世帯を対象としたクリスマス会を開催します。ゲーム等楽しい企画を考えていますのでふるっでご参加ください。

日時：12月11日(日) 午後1時～午後3時30分
場所：盛岡市総合福祉センター
対象：中学生までの子どもがいる母子父子世帯
参加費：無料
申し込み：11月30日までに盛岡市社会福祉協議会 TEL 651-1000



写真は昨年のクリスマス会の様子

盛岡市子ども会議

子どもたちの運営により、各地区の子ども会の活動事例発表や、子ども会活動の計画・実践についての情報交換などが行われます。

日時：1月15日(日) 午後1時～午後3時40分
場所：盛岡市総合福祉センター
対象：各単位子ども会代表及び世話人、子ども会関係者
問い合わせ：盛岡市社会福祉協議会 TEL 651-1000

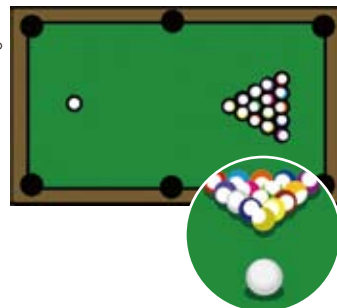


写真は昨年の子ども会議の様子

シニアビリヤード講習会

シニアのみなさん、ビリヤードにチャレンジしてみませんか。

主催：岩手県ビリヤード協会
日時：12月14日から毎週水曜日 午後2時～午後4時(月4回)
場所：ビリヤードパティーズクラブ 盛岡市青山3丁目27-10
対象：60歳以上の方
参加費：1ヵ月2,500円(道具貸料含む)
申し込み：12月8日までに岩手県ビリヤード協会 TEL・FAX 697-7135



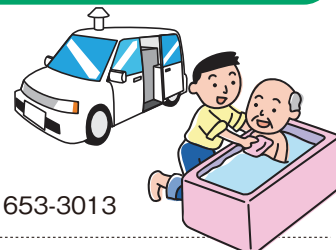
第19回岩手県障がい者文化芸術祭

■作品展示
場所：ふれあいランド岩手(三本柳8-1-3)
展示期間：12月3日(土)～12月11日(日)
展示内容：絵画・書道・写真・工芸・文芸など

■ふれあい音楽祭2011
場所：ふれあいランド岩手(三本柳8-1-3)
日時：12月10日(土) 午前11時～午後4時まで
※清心ライブ午後3時～午後4時まで
問い合わせ：岩手県障がい者社会参加推進センター第19回岩手県障がい者文化芸術祭実行委員会事務局 TEL 637-5055

訪問入浴サービスのご案内

盛岡市社会福祉協議会では、寝たきりの高齢者や重度の障がいのある方の自宅に入浴車が訪問して、入浴のお手伝いをします。
内容：入浴前に血圧や体温を測定し、介護員、介助員が入浴のお手伝いをします。
利用料金：1回1,250円(清拭、部分浴は875円)
問い合わせ：盛岡駅西口訪問入浴サービス事業所 TEL 653-3013



玉山区自治会への除雪機貸出

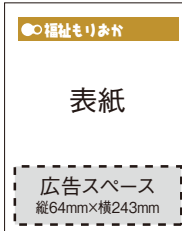
盛岡市社会福祉協議会玉山支所では、地域の高齢者世帯等の除雪活動を行う除雪機を玉山区内の自治会へ貸し出しをします。
貸出回数：3台(1自治会1台)
貸出期間：平成23年12月1日から平成24年3月31日まで
申し込み：盛岡市社会福祉協議会玉山支所 TEL 683-2743



福祉もりおか広告募集

盛岡市社会福祉協議会では「福祉もりおか」への広告掲載企業を募集しています。

- ・年5回発行
- ・盛岡市内全戸配布(一部回覧)
- ・発行部数 1回約125,200部
- ・広告料(1回) 50,000円(縦64mm×横243mm)
- ・申し込み・問い合わせ 盛岡市社会福祉協議会 TEL 651-1000



編集後記

沿岸被災地支援のため、7月にかわいキャンプがオープンして4か月たちました。全国から活動にいられているボランティアのみなさんから、「星空がきれいなところですね」とよく言われます。ボランティアさんと一緒に星空を眺めながら、被災地の早期の復興を願っています。(K)